

## 令和5年度福岡県粕屋保健所運営協議会 議事（要旨）

### 1 開催日時

令和5年9月6日（水） 14時0分から15時30分まで

### 2 開催場所

福岡県粕屋保健福祉事務所 中会議室

### 3 出席者

委員18名中16名出席 代理出席者1名、事務局10名、傍聴者0名

### 4 議事

#### （1）部会報告

以下の3部会について事務局から報告を行った。質問等を募ったところ、委員から意見があった。

##### ① 救急医療部会（台風のため書面開催に変更。8月17日までに意見等確認）

委員：「医師の働き方改革」の影響で救急医療に影響があるのか心配する意見があったが、中核病院である東医療センター、青洲会病院は、現在の救急体制を維持できると明言されていたので心配は不要と思う。但し、地域住民への協力は必要で、行政においては地域住民に対し、適正に医療を受けることの啓発は必要と考える。

委員：医療を適正に受けるという意識を一人一人が持つことが必要と考える。

##### ②保健事業部会（5月30日開催）

委員：「粕屋地区CKD・糖尿病対策連携システム」の成果等の論文を粕屋医師会のHPに掲載予定。また、1市7町のHPにも同論文を掲載して行きたい。

委員：基礎自治体において避難行動要支援者の避難のための個別計画の策定が、どれくらい進んでいるかがポイントになると思う。

##### ③精神保健福祉部会（7月27日開催）

<意見・質問等なし。>

#### （2）保健所の取り組み

各課の取り組みを事務局から説明を行った。質問等を募ったところ委員から意見や質問があった。

##### ①総務企画課

<意見・質問等なし。>

##### ②健康増進課

委員：在宅医療に関する相談や調整に関する業務として、県庁からの委託事業として「口腔管理推進室」を粕屋歯科医師会では急患センターにおいて先月開所した。そこに歯科衛生士を常勤させ、口腔に関する相談や在宅医療、生活習慣病の重症化予防の出前講座を請け負っている。在宅（歯科）医療が必要であれば歯科衛生士が在宅患者まで赴き、歯科

治療に繋ぐ業務を行う予定で、歯科衛生士の教育や資料等作成準備を年末目途に行っている。

事務局：在宅医療を受けている者は、歯科治療まで手が回らない実態が多く、歯科衛生士の取り組みで口腔環境が改善し、食欲の向上のほか健康維持につながっていくと思う。

委員：「ゲートキーパー」とは、なんですか？

事務局：複合的な要因で「死にたい」と思う方は、周囲の方々に対して何らかのシグナルを送っていることが多い。周囲の方々は、それを感じ取って精神科病院や市町の相談窓口へ繋いで頂ければ、自殺を予防することができる。そういうことを気付いて頂ける方を増やしていきたいということで「ゲートキーパー」研修会を行っている。

委員：古賀市での若年層への健康（食生活向上）の意識付け事例の紹介。

婚姻届出時に計量カップと食進会作成の減塩のレシピカードを、今年から妊娠届出時には、計量スプーンと同レシピカードを配布することで人生の節目の機会を捉えて食生活に気をつけて頂くようにメッセージを送っている。

### ③保健衛生課

「新型コロナウイルス感染症の振り返り」、「新型コロナウイルス感染症対応に関する市町保健師の派遣状況」についても事務局から説明を行った。〈意見・質問等なし。〉

### (3) その他（ワンヘルス）

事務局から福岡県におけるワンヘルスの取組の説明において「福岡からひろげようワンヘルス」（福岡県作成。2分間）の動画再生も行った。「福岡県におけるレプトスピラ症患者の群発事例について」の説明も行った。〈意見・質問等なし。〉